



熊本県立第一高等学校

白梅だより

平成25年度  
〈第5号〉  
11月14日発行

〒860-0003  
熊本市中央区古城町3-1  
TEL:096(354)4933 FAX:096(324)0748  
http://www.higo.ed.jp/sh/dai1sh/

## 学校説明会

# 体育館を埋め尽くした1800人！

7月23日実施

男子 約 500人  
女子 約1,100人  
保護者約 200人

### 参加した中学生の感想

- ・部活動が盛んでとても充実している。
- ・音楽部の歌声がとてもきれいで印象的だった。
- ・英語コースの紹介が発音がとてもきれいでかっこよく、英語が本当に好きなんだと思った。
- ・先輩方との交流会で、いろいろな話を聞くことができて良かった。
- ・活気に満ちあふれている。
- ・生徒全員で作上げた体育祭の話。
- ・すごく明るくて楽しそうな学校だと思った。
- ・学校行事が多く、積極的に取り組んでいること。
- ・男女共学になってまだ少しだけど、仲が良く部活も活発に行われている。
- ・アナウンスの音がとてもきれいで、言葉が聞き取りやすかった。



バスケットボール部の練習を見守る中学生たち

## 新たな舞台を目指す皆さんへ

教頭 大原 朋章

創立110周年記念式典が10月11日(金)、崇城大学市民ホールで行われました。昨年34年ぶりに男子が入学、新たな舞台(ステージ)に立つ第一高校を象徴するような行事でした。記念講演会ではエジプト考古学者の吉村作治さんから「夢を実現することについて大変貴重な講話をいただきました。聴き入る生徒の瞳には、凜の一字に凝縮された校風を大切にしながら、新しい歴史を切り拓かんとする気構えがあり、さらなる充実と向上を予感させるに十分でした。

第一高校は他校に比べて、恵まれていることの一つに「学習環境」があります。交通の便に恵まれた市内中心部に位置しながら、クスやケヤキの大樹が外部の音を遮断してくれているのか、静かで落ち着いた空間となっています。そして絆(人と人とのつながり)から生まれる「出会い」が多いことも魅力の一つです。今年は創立110周年ということもあり、去る6月29日(土)には県立劇場で古典芸術の能と狂言を鑑賞する機会を得ました。同窓の大先輩である狩野瑋鵬さん(喜多流能楽師)との絆あればこそこの「出会い」です。4万有余の多才な人材が輩出され、卒業した後も後輩の成長を温かく見守っていただけていることは、まさに生涯にわたって母校への愛情を持ち続けることのできる学校の証でもあります。

さて、本校で、7月23日(火)に学校説明会を開催したところ、約1600人の中学生の皆さんに参加していただきました。心から御礼申し上げます。9月からは中学校主催の高校説明会のため、多くの中学校を訪問し、皆さんに直接説明できる機会がありました。礼儀正しい挨拶、明るく大きな声で迎えられ、熱心に聞いてもらえたことに、本当に感謝しています。皆さん一人一人が「夢の実現」に、どういう高校生活を送るのかを真剣に考えようとしている姿が感じられ、ぜひ皆さんに新しい出会いと絆を提供できる学校でありたいという気持ちを強くしました。これから、ますます寒くなっていきますが、どうか元気にそれぞれの夢に向かって頑張ってください。



## 創立110周年記念式典

凜風清香 ~110年の想い、明日を拓く~

生徒代表誓いの言葉 立川(2年 天水中出身)  
「一高生としての自覚を新たに、高校の発展のために精進します」

